

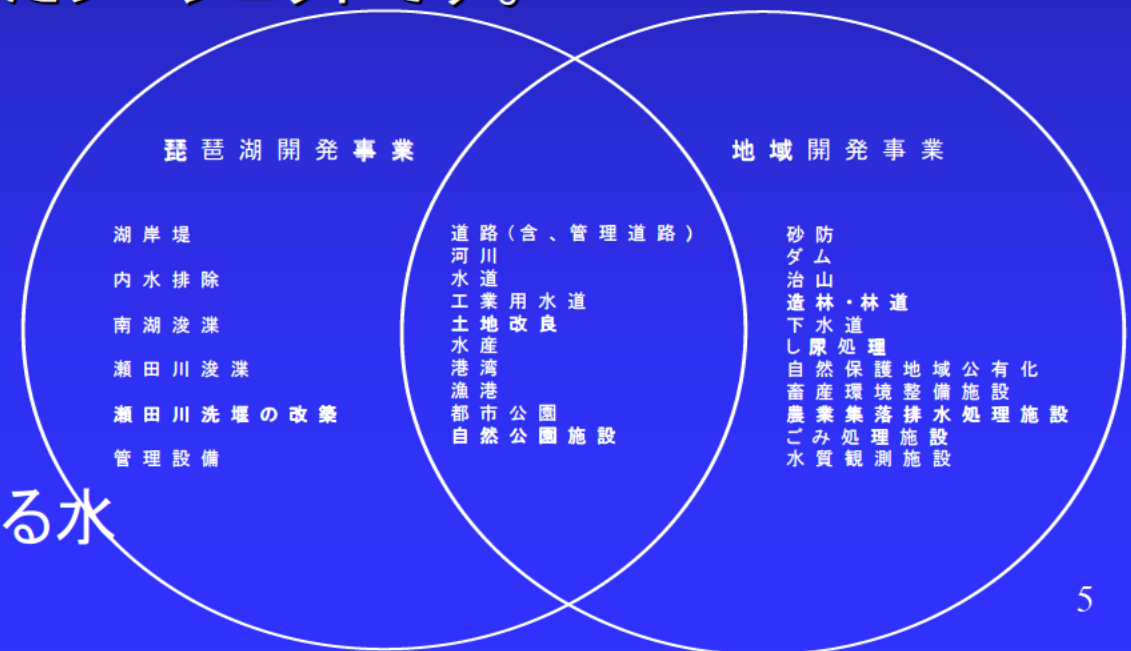
# 琵琶湖沿岸被害の歴史

## ◆ 琵琶湖総合開発事業

琵琶湖総合開発事業は、数十年來の治水・利水の上下流対立を解消すべく、昭和47年(1972年)に制定された**琵琶湖総合開発特別措置法**によりスタートしました。終結した平成8年まで、四半世紀の期間を要し、国・滋賀県および下流の地方公共団体間の**対立と調整と協働**があって、実現したプロジェクトです。

### 目的

- ・琵琶湖の環境保全
- ・琵琶湖周辺の治水対策
- ・京阪神の水需要増大に応える水資源開発



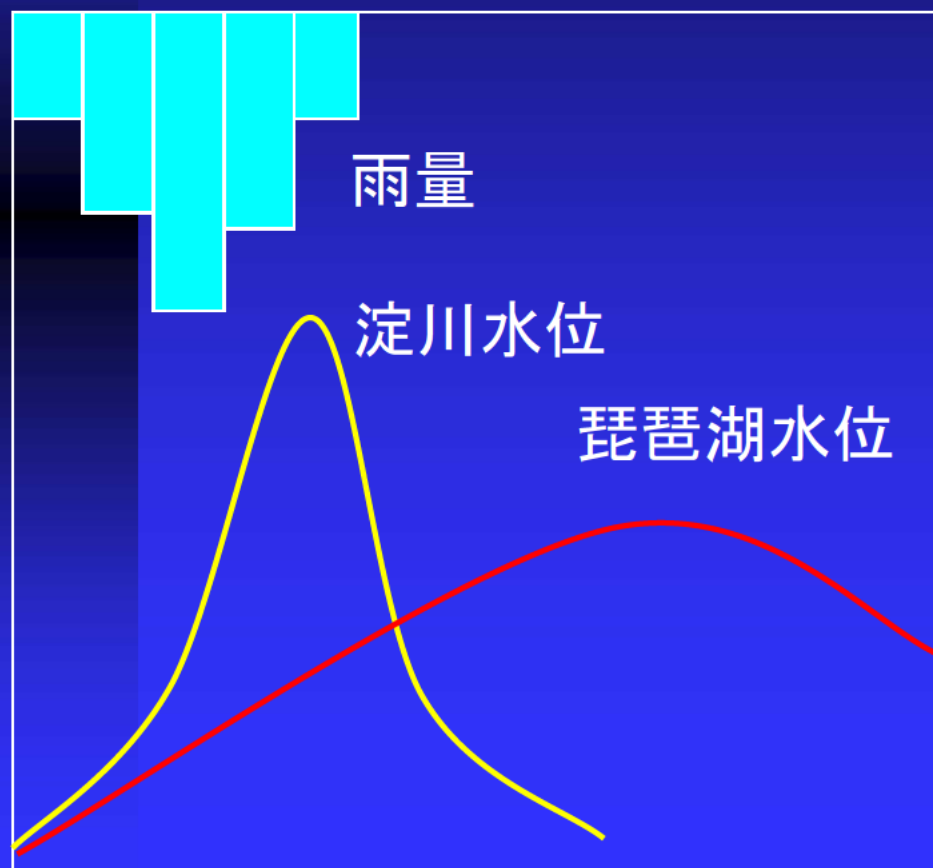
# 琵琶湖開発事業

| 種 別              | 数         | 量               |
|------------------|-----------|-----------------|
| 湖岸堤 及び 管理用道路の新築  | 総延長       | 50.4 Km         |
|                  | 湖岸堤       | 2.8 Km          |
|                  | 湖岸堤・管理用道路 | 45.6 Km         |
|                  | 管理用道路     | 2.0 Km          |
| 内水排除施設の新築        | 14        | 機場              |
| 湖岸堤関連河川の改修       | 13        | 河川              |
| 瀬田川洗堰の改築(バイパス水路) | 1         | 式               |
| 南湖及び瀬田川浚渫        | 約133      | 万m <sup>3</sup> |
| 水位変動に伴う対策        | 1         | 式               |
| 管理設備             | 1         | 式               |
| 事業費              | 約3, 513億円 | 治水 201/1,000    |
|                  |           | 都市用水 799/1,000  |

# 琵琶湖総合開発事業(治水対策)

## ◆ 琵琶湖総合開発事業で合意された洗堰操作

### 【琵琶湖と淀川の洪水時差】

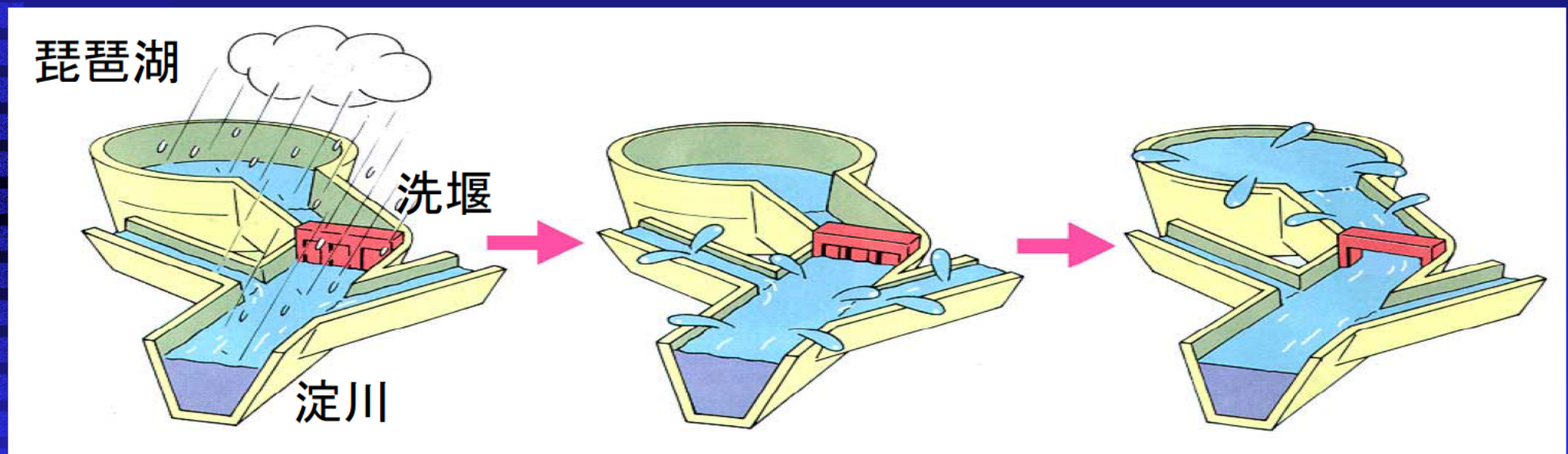


琵琶湖は大きいので、水位上昇はゆるやかです。下流淀川の水位がピークを過ぎ、減り始めてから琵琶湖の水位がピークとなります。

# 琵琶湖総合開発事業(治水対策)

## ◆ 琵琶湖総合開発事業で合意された洗堰操作

### 【琵琶湖と淀川の洪水時差】



大雨で淀川の水位が上昇し始めますが、琵琶湖ではまだ水位の上昇はありません。

淀川の流量がピークになっても、琵琶湖の水位はさほど上昇していないので、洗堰からの放流量を制限しています。

淀川の流量が減り始める頃、琵琶湖の水位は上昇を続けているので、洗堰を全開して湖の水位を下げます。